

第1回

- 日時・場所 令和2年1月30日(木) 午後7時～午後8時45分 西市民センター
- 参加者数 43人
- 講師 福岡テンジン大学 岩永 真一(代表), 福岡テンジン大学 岡本 理恵
- テーマ 「やりたいことをはじめの最初の一歩」

第1回の流れ

参加者がグループに分かれて、岩永代表の進行(ファシリテーター)でスタート

① グループ分け 1グループ5人で7グループ

② アイスブレイク

名札に記入した「呼ばれたい名前」, 「住んでいる地域」, 「地域の中でどんな人」の項目を基にグループ内で自己紹介

③ 講師 岡本氏の話

地域活動への参加の呼びかけのタイミングや, 地域への取組等について, 講師自身の経験に基づく話。

「子育て終了, 退社, 夫だけ仕事をしている」という状況で, 「何か始めたい」という人は多いと思う。自分もそのような時に地域に目が向けられていたら, 地域活動を実践していたと思う。このような方へアプローチすると, 共に活動する仲間が見つかる可能性が高い。

④ 地域と参加者自身の関係を見つけるための対話

(ファシリテーター:岩永代表 手法:ワールドカフェ)

- ・参加者が, ほっとけないと思った地域の課題や魅力について考え, グループ内で共有する。
- ・他者・他地域(グループメンバーや他のグループ)の話を聞いて新たな視点を発見してもらう。(参加者は, できるだけ時間内に全てのグループで話を聞き, 元のグループに帰ってくる。)(15分×3ラウンド)
- ・グループ内で他のグループの情報や新たな視点について意見交換する。

④参加者が「ほっとけない」ことを再度確認して終了。



ほっとけないこと = やりたいこと
ほっとけないことを深堀して企画に変える。

●第2回講座「アイデアを形にする企画の立て方」
へ続く

← ワールドカフェの手法で想いを可視化



進行役の岩永代表



福岡テンジン大学 岡本氏